

「監査役職務確認書」に関するアンケート集計結果

実施日：2018年3月23日（独立委員会セミナー席上）

3月23日独立委員会セミナー「監査役職務確認書の解説」の席上で実施したアンケートの集計結果を報告します。回答者総数は、22名でした。

以下、質問項目と回答数を順に記載します。（ ）内が回答数です。

1. あなたの現況をお教えてください。

(1) 現職の監査役 (14) (2) 現職の監査等委員 (2) (3) 元監査役 (6)

2. 監査役職務確認書を利用していますか

	現職監査役	元監査役	合計
(1) 利用している	(4)	(1)	(5)
(2) 過去に利用したことがある	(0)	(2)	(2)
(3) 利用したことはない	(12)	(3)	(15)

3. 利用している／利用したことがあるとお答えの方に、その利用の仕方をお聞きます。
(複数回答可)

- (1) 自らの監査職務の遂行状況を確認するために[確認事項]をチェックする。
(2) [確認事項]の項目を使って自らの監査職務のチェックはしない。
(3) [説明]など記載内容すべてをよく読んで、監査職務についての知識を得ている。
(4) 監査役会としての監査職務の遂行状況の確認のために[確認事項]をチェックする。
(5) すべての内容が当社に適合するわけではないので、必要な部分のみ活用している。
- 回答：(1) (4) (2) (1) (3) (4) (4) (3) (5) (3)

4. 利用している／利用したことがあるとお答えの方にお聞きます

- (1) 「監査役職務確認書」は、使い勝手がいい (3)
(2) 「監査役職務確認書」は、使いにくい面がある (2)

*使いにくい理由：

- ・平時と有事の対応、予防策と事後確認事項を分けて説明して方がよい。
- ・自社状況（非上場、大会社以外等）を考えると確認チェックに留保付が多くなる。

5. 利用したことがないと答えた方にその理由をお聞きます（複数回答可）

- (1) 社内やグループ会社に職務状況を確認する適当なチェックシートがある。
(2) 自分で独自のチェックシートを作成し利用している。
(3) 監査役職務の遂行状況を一定のフォームで確認する必要性はない。

(4) 他に利用しやすい参考図書がある。

(5) 「監査役職務確認書」は、参考にならない。

回答：(1) (3) (2) (5) (3) (3) (4) (0) (5) (0)

(注)コメントを付記し、「使用していないが内容は参考にした」、「存在を知らなかった」、「読んだことがなかった」という方が各1名、「新任監査役のため、まだ利用していない。今後利用を検討したい」というコメントを付記した方が、2名いらっしゃいました。

6. 監査役職務確認書の改訂についてお聞きします。(複数回答可)

(1) 現在、毎年改訂をしていますが、現行の改訂方法でよい。

(2) 会社法改正など大きな変化があったときだけ、改訂版を発行することでよい。
小さな改訂事項、文章の修正などは、大きな改訂のときに合せて行えばよい。

(3) 改訂版の発行は、毎年3月ですが、現行通りでよい。

(4) 改訂版の発行は、() 月がよい。(何月が適当かご記入ください)

回答：(1) (11) (2) (8) (3) (9) (4) (0)

7. 監査役職務確認書の解説会について

(1) 改訂点の説明だけ年に1回あればよい。

(2) 監査役確認書全体の解説を年に1, 2回して欲しい。

(3) 監査基礎講座で監査役職務確認書の解説をしてもらいたい。

回答： 現職監査役等 元監査役 合計 (複数回答あり)

(1) (7) (3) (10)

(2) (1) (1) (2)

(3) (11) (3) (14)

*その他、自由記載欄の記載事項

・弁護士・公認会計士の社外監査役は、「監査報告」だけ押印し、「確認書」に個人名で押印したくないとのことだった。

・mustな職務とdo betterな職務を分けて確認項目としたらどうか。

・弊社では、計画策定—重点監査項目選定—各調査等—監査所見形成—代表取締役へ提示のプロセスを重視している。そのようなプロセスを確認する項目がない。

・非公開・非大会社の場合、該当しない確認項目が多いが、監査調書の集成から監査報告の間をつなぐ良いツールとなっている。

皆様のご協力ありがとうございました。今後の委員会活動の参考に致します。

監査役職務確認書委員会 堀田和郎